

令和5年度 数学Ⅱ・B シラバス(2年普通科文系)

科目	数学Ⅱ・数学B	単位	5	対象	2年普通科文系
目標	「数学Ⅰ・A」に続く内容として式と証明（1年で学習済み）、新しい数である複素数とその方程式、図形の方程式、数学Ⅰの三角比の内容を拡張した三角関数、新しい関数として指数関数と対数関数、微分法と積分法について、また「数学B」の数列、統計的な推測についても学んでいく。 基礎的知識の習得と技能の習熟をし、事象を数学的に考察したり、処理する能力を養っていく。				
[学習内容]					
数学Ⅱでは次の5つの課題について学習する 1. 式と証明（式と計算・等式・不等式の証明）・・・1年で学習済み 2. 複素数と方程式（複素数を2次方程式の解、高次方程式） 3. 図形と方程式（点と直線、円、軌跡と領域） 4. 三角関数（一般角、三角関数、加法定理、三角方程式・不等式） 5. 指数関数、対数関数（指数関数及び対数関数のグラフ、指数や対数を含む方程式・不等式） 6. 微分法、積分法（微分係数と導関数・関数の値の変化・積分法）					
数学Bでは次の2つの課題について学習する。 1. 数列（等差数列と等比数列、いろいろな数列、数学的帰納法） 2. 統計的な推測（確率分布、統計的な推測）					
[学習のワンポイント・アドバイス]					
公式を覚えるのではなく公式の成り立ちを理解し、繰り返し学習することで数学的思考を身につけることが出来る。授業を大切に、家庭学習をきちんとやれば実力はついてくる。					
[評価の方法]					
3観点（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に学習に取り組む態度」）で評価します。 「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」は主に定期考査や課題などで評価し、「主体的に学習に取り組む態度」は授業中の様子、単元ごとの振り返り、課題などを総合的に判断し評価します。					
[使用する教科書、教材等]					
(1) 教科書（数研出版「高等学校 数学Ⅱ」「高等学校 数学B」） (2) 補助教材（数研出版「チャート式 解法と演習 数学Ⅱ+B」）					
[進路との関わり]					
大学入学共通テストでは「数学Ⅱ」「数学B」及び「数学C」の内容から出題される。 「数学B」及び「数学C」については、数列（数学B）、統計的な推測（数学B）、ベクトル（数学C）、平面上の曲線と複素数平面（数学C）の4項目に対応した出題とし、4項目のうち3項目の内容の問題を選択解答する。					